

事業番号	07 02 03	事業改善シート（令和6年度実施事業分）	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input checked="" type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	中小企業金融対策事業費	部局	産業労働部	課・室	経営・創業支援課	
		実施期間	S28 ～	E-mail	keieishien @ pref.nagano.lg.jp	

1 現状と課題

・コロナ禍により増大した借入金に加え、物価高等により収益が悪化した中小企業者の資金繰りを支援するとともに、事業展開や新分野への進出に向けた前向きな資金需要に応える必要がある。
 ・高度化資金及び設備近代化資金の未収金については、貸付から長期間が経過し、効率的な債権回収が難しい。

2 事業目的

・中小企業者の信用力を補完し、事業に必要な資金の円滑な調達を促進する。
 ・高度化資金貸付金及び設備近代化資金貸付金を適切に管理し未収金の縮減を図る。

3 事業目的を達成するための取組

- ①中小企業融資制度資金により中小企業者の資金繰りを支援
- ・【拡】経営改善・事業再生に取り組む中小企業者への支援を強化するため、「経営改善サポート資金」を拡充
 - ・新型コロナウイルス等の影響を受けた中小企業者の返済負担の軽減を図るため、「経営健全化支援資金」において借換需要に広く対応するメニューを引き続き実施
 - ・価格高の影響による新規借入需要に対応するため、「経営健全化支援資金（物価高対策）」（令和5年12月創設）を令和6年度も継続
 - ・【拡】脱炭素化や物流2024年問題への対応等の前向きな設備投資を支援するため、「信州創生推進資金」において貸付利率引下げの継続や信用保証料補助の拡大を実施
 - ・【拡】人材確保や賃上げを促進するため、当該目的に資する取組を行う中小企業者に対して貸付利率の引下げを実施（「中小企業振興資金（しあわせ信州創造枠）」）
- ②高度化資金及び設備近代化資金における未収金縮減への取組
- ・未収金の縮小を図るため、延滞債権回収業務を専門的な知見を有するサービサーに委託し、主債務者や連帯保証人に対して財産調査を実施するとともに、返済額の増額交渉などを行う。

4 成果指標

（推移の凡例 ↗：改善 ↘：悪化 →：変化なし —：数値なし）

No.	指標名	単位	R3年度		R4年度		R5年度		R6年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	見込値	推移				
①	中小企業融資制度「中小企業振興資金（創業枠）」、「小規模企業発展資金」及び「信州創生推進資金」利用件数	件	1,182	1,235	↗	1,333	↗	1,296		R5年度は利子補給の実施等により、R4年度比108%（9月末時点）で推移しているが、R6年度は利子補給の終了もあり増加が見込みにくいことから、R4年度比105%を目標とする	
②	延滞先からの回収額（高度化資金・近代化資金）	千円	3,858	6,402	↗	6,111	↘	6,416		R5年度見込み値から10%増を目標とする。	

5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標 （★印が付いているものは主要目標）	単位	直近3か年の状況						目標		
				年	数値	年	数値	年	数値	年	数値	
2-1①	成長産業の創出・振興											

6 事業コスト

（単位：千円、人）

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計 (予算現額)	うち一般財源		
R6年度	予算案	153,714,200		153,714,200	1,108,676		11.5
	要求	153,857,723		153,857,723	1,344,397		
R5年度	0	187,604,371	0	187,604,371	1,114,556		11.5
R4年度	0	198,564,060	△ 23,772,255	174,791,805	225,616	174,458,006	11.5
予算要求からの 主な変更点	経営健全化支援資金（特別経営安定対策）の拡充から、新型コロナ関連融資等の借換需要に対応した資金の継続へ実施方法を見直したことにより信用保証料補助額を減額						

事業名	中小企業金融対策事業費	部局	産業労働部	課・室	経営・創業支援課
-----	--------------------	----	-------	-----	----------

細事業 No.	細事業名		R4年度 当初予算	R5年度 当初予算	R6年度 当初予算
1	中小企業融資制度資金		198,190,173 千円	187,267,315 千円	予算案 153,382,536 要求 153,526,259 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	融資原資預託	貸付金	【拡】金融機関に貸付原資の一部を預託することで、低利融資を実現し、中小企業の経営の下支えや前向き資金の利用拡大を図る 制度融資を扱う長野県内に本支店がある金融機関に1,522億円預託		
2	信用保証料補助金	補助金	【拡】信用保証料の一部を補助することで、事業者負担を軽減 長野県信用保証協会に11億円補助（事業者負担分を補填）		
3	利子補給補助金	補助金	金融機関を通じて新型コロナウイルス感染症対応資金（ゼロゼロ融資）及び信州創生推進資金（事業展開向け）の利子補給を実施することで事業者負担を軽減 制度融資取扱い金融機関に利子補給1億円（金融機関を通じた間接補助）		

細事業 No.	細事業名		R4年度 当初予算	R5年度 当初予算	R6年度 当初予算
2	高度化資金		349,768 千円	328,088 千円	予算案 321,926 要求 321,926 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	高度化資金貸付	貸付金	中小企業基盤整備機構への貸付（組合等への間接貸付） 1件		
2	高度化資金償還	直接	中小企業基盤整備機構への償還 計画償還（国負担分309,685千円）		
3	高度化資金繰出	直接	一般会計への繰出 計画償還（県負担分8,017千円）		

細事業 No.	細事業名		R4年度 当初予算	R5年度 当初予算	R6年度 当初予算
3	小規模企業者等設備導入資金貸付事務費		22,155 千円	7,040 千円	予算案 7,874 要求 7,874 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	不動産競売	直接	不動産の競売 競売手数料1件		
2	延滞債権回収業務委託	委託	延滞債権回収業務委託 サービサー1社		
3	貸付金管理システム保守委託	委託	高度化資金貸付金の債権管理等に必要なシステムの保守委託費用 保守管理1社		

細事業 No.	細事業名	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算	R6年度 当初予算
4	小規模企業者等設備導入資金	1,964 千円	1,928 千円	予算案 1,864 要求 1,664 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	設備近代化資金償還	直接	国への償還 計画償還（国負担分932千円）	
2	設備近代化資金繰出	直接	一般会計への繰出 計画償還（県負担分932千円）	